

エシカル消費とフェアトレード ～ファッションから考える～ 2022. 7. 9

エシカル・コンシェルジュ
大学女性協会茨城支部会員
松本由美子

今日のお話の流れ

- エシカルって？
- エシカルにはどんな種類があるの？
- ファッションから考えるエシカル
- フェアトレードで改善されること
- サステイナブルファッションの勧め
- あなたの買物が未来を変える

エシカルって？

エシカルとは、地域の活性化や雇用などを含む、
①人・社会②地域③環境に配慮した考え方や行動

えいきょうをしっかりとかんがえること



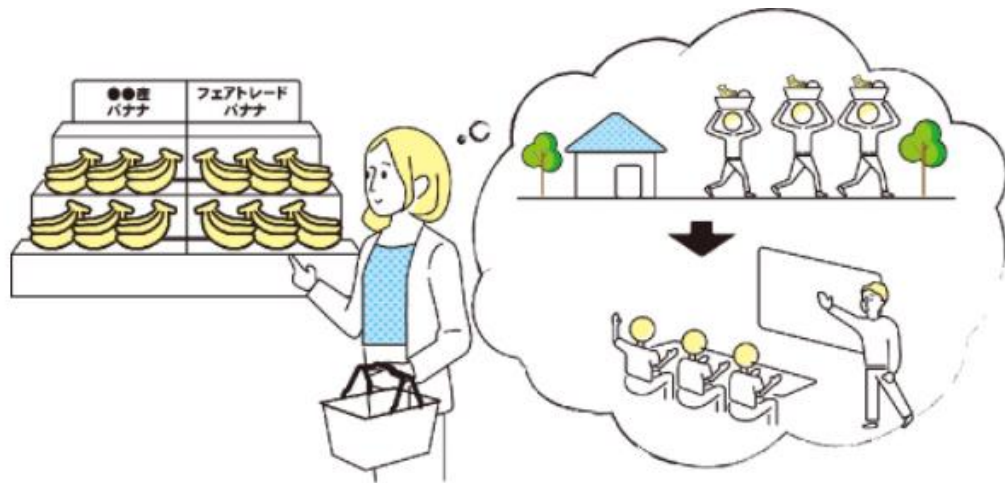
エシカル

2015年9月に国連で採択された持続可能な開発目標(SDGs)の17のゴールのうち、特に**ゴール12**に関連する取組み。



①人・社会への配慮

商品やサービスの裏に隠されたストーリー（背景）を考えてみる



- フェアトレード商品の購入
- 売上金の一部が寄付につながる商品（寄付付き商品）
- 障がい者支援につながる商品を選択する
など

②地域への配慮



消費者庁エシカル消費特設サイトより

- 地元の食材を「選ぶ」ことや地元のお店で商品を買することは、地元を「応援する」ことにつながる



- 地産地消
- 被災地で作られたものを購入することで被災地を応援する
- 伝統工芸品を購入する など

③環境への配慮

日々の暮らしの中で、「もったいない」ということ

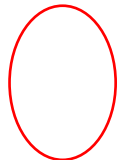


消費者庁エシカル消費特設サイトより

- エコ商品を選ぶ・お買物のときにレジ袋の代わりに**マイバッグ**を使う
- 資源保護の認証がある商品やCO2（二酸化炭素）削減の工夫をしている商品を購入する・マイボトルを利用する
- **食品ロス（まだ食べられるのに廃棄される食品のこと）を減らす**
- 電球を省エネLEDに交換する
- 地域のルールに沿った**ゴミの分別を徹底する** など

エシカルにはいろいろある

ダイベストメント（銀行口座や投資信託の引き上げ）	エシカル金融投資	認証ラベル（コーヒー、森林、水産物など）	動物福祉（平飼い卵、動物実験不使用など）	寄付付き製品	有機農産物・綿	国産材利用	セカンドハンド、中古品	障がい者の自立支援につながる製品	応援消費（被災地など）	フェアトレード	伝統工芸	リサイクル・アップサイクル品	ベジタリアン、ヴィーガン、ハラール	公共交通機関、自転車、徒歩での移動	地産地消（商店街、市場など）	省エネ商品（省エネ家電、高燃費自動車など）	プラスチックフリー	再生可能エネルギー	食品ロス防止（不揃い野菜、賞味期限切れ食品など）
--------------------------	----------	----------------------	----------------------	--------	---------	-------	-------------	------------------	-------------	---------	------	----------------	-------------------	-------------------	----------------	-----------------------	-----------	-----------	--------------------------



エシカルファッションと関連付けられる？

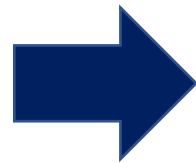
フェアトレードとは

●公平・公正な貿易

●開発途上国の原料や製品を適正(公正)な価格で継続的に購入する

⇒開発途上国の生産者や労働者が貧しさから抜け出し自分たちで自立できる「貿易のしくみ」

●1960年代、から始まる



フェアトレードの特徴

●対等なパートナーシップ

●公正賃金・安定発注

(前払いもある)

●現地の伝統継承 (文化を守る)

●技術指導

●持続可能な製品づくり ⇒ 環境に負荷をかけない製品づくり

●継続的な仕入れと販売

フェアトレード商品 あれこれ

～私たちの消費行動は世界とつながっている～



フェアトレードには3種類



国際フェアトレード認証ラベル(Fairtrade International)

- ・製品に対するフェアトレード認証
- ・製品が国際フェアトレード基準を遵守していることを証明
- ・第三者機関による定期監査を実施



フェアトレード団体 (FTO) (団体に対するフェアトレード認定)

- ・団体広報物へのマーク掲載はOK
- ・製品へのラベル掲載には別途認証取得が必要

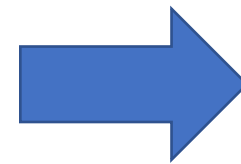
その他のフェアトレード



- 各企業や団体が独自に基準を設定
- ・生産者と直接取引することが多い
- ・日本に多い

SDGs とフェアトレードプレミアム 251億円（2019年）は何に使われたか

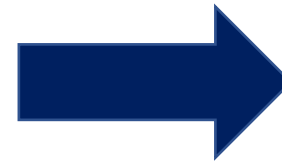
- 1位 ⇒ 2 飢餓ゼロ
- 2位 ⇒ 1 貧困の撲滅
- 3位 ⇒ 4 質の高い教育をみんなに
- 4位 ⇒ 8 働き甲斐も経済成長も
- 5位 ⇒ 11 住み続けられるまちづくり
- 6位 ⇒ 3 すべての人に健康と福祉を
- 7位 ⇒ 5 ジェンダー平等の実現



女性の自立

フェアトレードとエシカル消費

- 適正な賃金の支払い・継続的な仕入れと販売 ⇒ 女性の経済的自立
- 児童労働をなくす
⇒ 大人が働き手が増える
- 障がい者が作った製品の購入
- 被災地で作られた製品の購入



人や社会に配慮した消費行動

- オーガニックコットン製品
- 無農薬栽培・有機栽培



環境に配慮した消費行動

ファッションから考えるエシカル

#SUSTAINABLEFASHION

1990年と比較し
衣服の購入量は横ばいですが、
供給量は約1.7倍に増えています。



大量生産から適量生産への転換が課題です。

#SUSTAINABLEFASHION

1年間1回も着られていない服が
一人あたり25枚もあります。



循環型ファッションの推進には
家庭にしまい込まれている
服の活用が課題です。

1枚の服にも、こんなに資源が！

2

製造過程

生産時における産業全体の環境負荷
(原材料調達から店頭が届くまで)

原材料調達段階の環境負荷

天然繊維の環境負荷(コットンなど)



栽培時の水消費
化学肥料による土壌汚染など

合成繊維の環境負荷(ポリエステルなど)



石油資源の使用
工場でのCO₂排出など

原材料調達から製造段階までに排出される環境負荷の総量(年間)

CO₂排出量

水消費量

繊維等排出量

化学物質による
水質汚染

約90,000kt 約83億m³ 約45,000t⁺

※繊維等排出量は、繊維・糸・糸・繊維・繊維・繊維を指します

服1着あたり換算

CO₂排出量

約25.5kg

ペットボトル(500ml)



約255本製造分

水消費量

約2,300ℓ

浴槽



約11杯分

服の着数換算

繊維等排出量

約45,000t

服



約1.8億着分

※2019年時点の2019年世界の繊維消費量の約1/3を日本が占めています

※繊維1着あたり25kgとして換算しています
※排出量は繊維1着あたり25kgとして換算しています

服1着をつくるためにも環境に対して様々な負荷がかかります

#SUSTAINABLEFASHION

私たちの4人に1人は
「安く買い、流行のシーズンが終わったら処分する
サイクルを見直したい」と感じています。



もし衣服の供給量を25%減らすことができれば
約20万トン分の服を作らずに済みます。
これは東京タワー約50棟分の重さに相当します。



ファッションから考えるエシカル & フェアトレード①



ファッションから考えるエシ
カル&フェアトレード②





ファーストファッションの

末路

環境にやさしい
サステイナブルファッション



安価なTシャツの裏側



3000名が生き埋め
死者1127名以上
多くが若い女性
大手メーカーの納期に間に合わせる
ために避難勧告のビルで強制労働

ローマ法王
賃金が4900円/月額
⇒「奴隷労働」と言った

バン格拉ディッシュのダッカのビル崩壊
(2013年4月24日、縫製工場ラナプラザビル)

サステイナブル ファッションとは？





わかちあいプロジェクトから買い入れたTシャツの表示から

- 素材はオーガニックコットン
- 環境に配慮したマーク
- フェアトレードマーク
- SA8000就労環境評価の国際規格
- 風力発電利用
- 素材の信用性

サステイナブルファッション — 「Enter the E」の取組み —

コンセプトは⇒人と地球と服（わたし）の接点

●ブランド 選定基準

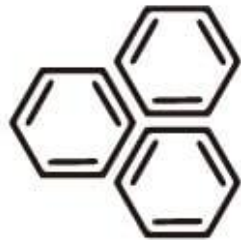
1. 持続可能な材料
2. 情報の透明性
3. 創設者、デザイナーのビジョン
4. デザイン
5. 作り手へのリスペクト
6. エネルギー・CO2・資源の使用削減に対する努力

●サステナビリティラベルについて

Enter the Eが独自で選定した人や環境に対するサステイナブルな姿勢の
認証基準



nature



yuuki



recycle



yojou



vegan



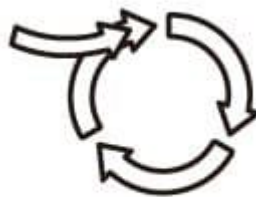
kousei



empowerment



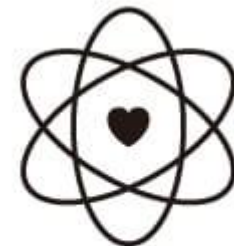
syokunin



circular



local



social

サステイナブルファッションの勧め

—消費者庁—



サステナブルファッション習慣のすすめ



ヒント1 本当にその服が必要かどうか、
もう一度よく考えてみる



ヒント2 長く着ることができるものを買う



ヒント3 処分するときのことも考えてみる



ヒント4 買うと決めたら服のストーリーにこだわる



ヒント5 カスタムメイドでの購入を考えてみる



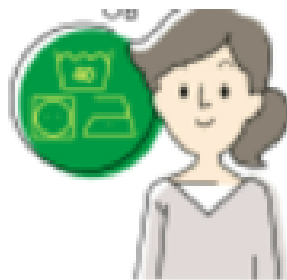
ヒント6 バザーやフリーマーケットなどで古着を買う



ヒント7 レンタルサービスを利用する



ヒント8 メーカー売れ残り在庫販売での購入も考えてみる



ヒント9 大事に使い長持ちさせる



ヒント10 マイクロ・プラスチックを流出させない



ヒント11 お直しやリペアで長く着られるようにする



ヒント12 家族や友人同士で着まわす



処分する時のヒント



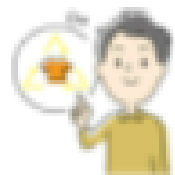
ヒント13 買取店、バザー・フリーマーケット
を活用する



ヒント16 **リメイク**を楽しむ



ヒント14 お店などでの古着の**回収サービス**を
利用する



ヒント17 どうしても使い道がない場合には**資源**
回収に出す



ヒント15 **寄付**する

あなたの買物が未来を変える

- 買う前に、それは必要か？
- あなたの買ったものの材料は何でできている？
- あなたの買ったものはどこで作られたか？
- あなたの買ったものは誰が作ったか？
- あなたの買ったものがどのように作られたか？

あなたの買ったものの行きつく先は？

消費行動のキーワード

⇒ エシカルライフの勧め

課題解決のために SDGs 17の行動目標

消費の規範

エシカル＝モノや
サービスの背景を
考える

具体的な 消費行動

フェアトレード、地産地消、障
碍者支援、環境に配慮した
商品購入